

ごみの指定有料袋
ごみ減量の具体的な目標を示し
値下げしていく考えは

検証等を定期的に行い
よりよい改善策を検討していく



▲市指定の有料袋

奈良崎 久和議員(公明) 本市では、指定有料袋によるごみ出し等が始まったが、市民からは、なぜ小さいサイズの袋がないのか、料金が高く、

負担がきついのと声を聞く。指定有料袋は、全種類のごみに対して全てのサイズが必要と思うが、どうか。ごみ改革推進本部長 今後、指定有料袋の販売状況、市民ニーズの把握等に努め、より小さいサイズの作成・販売を検討していきたい。

子宮頸がん予防ワクチン接種
公費助成の考えは
他市の動向を見ながら
検討していきたい

隆 ミワ子議員(公明) 都は、守るため、本市において、子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成を実施すべきと思うが、市の考えは。

福祉保健部長 ワクチン接種の対象年齢の設定など検討すべきところもあるので、ワクチン接種の公費助成を予定している他市の動向を見ながら、検討していきたい。

福祉保健部長 いずれはがん対策の計画を策定すべきものと考えており、都の策定支援事業を有効に活用し、会議を進めていきたい。

議員 女性の健康、尊い命を筆談器の設置を

小規模工事登録制度
実 施 の 考 え は
有効性が認められたときは
できるだけ早く実施する

赤野 秀二議員(共産) 平成20年から続く不況が、市民に雇用を提供してきた市内中小事業者にも大きな影を落とす中、建設産業で働く職人や業者への影響は深刻である。そこで、中小事業者への支援策として、小規模工事登録制度について聞きたい。

税務管財部長 同制度は、地域経済の活性化等を目的として、簡易な登録手続きにより、市が発注する小規模工事等の見積り合わせに参加できる機会についても資料提供し、議論の場を設けるべきと考える。様々な問題がある中、稲城市の自然を壊してまで墓地を整備することについて、改めて市の考えを聞きたい。

市民墓地整備
稲城市の自然を壊してまで
整備することについて市の考えは

貴重な動植物の保存等を講じるなど
環境に配慮した計画と聞いている

服部 ひとみ議員(共産) 稲城市南山東部土地地区画整理事業地内への市民墓地整備については、自然環境の問題や住民の反対運動等があるため、見直しを求めている。先日報告された、稲城市との一部事務組合方式による運営では、市が推計した30億円を超えて、市負担が増大する懸念もある。

また、稲城市に比べ情報提供が遅れている。本市では墓地に関する市民意識調査を実施したと聞いたが、結果が公表されていない。調査結果に



▲稲城市南山東部周辺

常任委員会からの審査報告

総務委員会

第5号議案

府中市基金条例の一部を改正する条例
この議案は、制度改正等により、国民健康保険高額の療養費貸付基金及び国民健康保険出産産費貸付基金についての貸付実績が減少していることから、国民健康保険給付費貸付基金を新設し、両基金を統合するもの

質疑に対して「現行の両基金に整理不能な未償還金があることは、申し訳なく思っている。現在は、貸し付けに係る事務を見直し、借受人と連絡を密にとるよう対応している」等の答弁があった。

委員から、「今後も厳密、厳格な事務処理をお願いしたい」、「必要な方に必要な貸し付けが行えるよう、制度の維持を希望する」等の要望・意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

文教委員会

第7号議案

府中市保育の実施に関する条例及び府中市立保育所条例の一部を改正する条例

この議案は、児童福祉法の一部改正に伴い、「保育の実施」という用語の定義が変更されるため、所要の改正を行うもの

主な改正内容として、「『保育の実施』の定義が、『保育所における保育を行うこと』から『保育所における保育を行うこと又は家庭的保育事業により保育を行うこと』に変更されることに伴い、関係する規定の文言を整理する」等の説明があった。

質疑に対して、「家庭的保育事業については、今後、要綱を作成し、取り組んでいく」等の答弁があった。

委員から、「家庭的保育については、保育所における補完の意味を含めて、適切な要綱を作成してほしい」等の要望があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

厚生経済委員会

第8号議案

府中市心身障害者(児)医療費助成条例の一部を改正する条例

この議案は、身体障害者福祉法施行令等の一部改正に伴い、新たに肝臓機能障害が身体障害として認定されたことから、療養に係る医療費の助成について、所要の改正を行うもの

質疑に対して、「肝臓機能障害の認定では、まず、身体障害者手帳の手続きが必要である。また、市内の対象者数は、国の試算に基づき、100人程度と見込んでいる」等の答弁があった。

委員から、「本改正によって対象となる方が、漏れることなく申請できるように、PRに努めることを求め、本案に賛成する」等の要望・意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

建設環境委員会

第9号議案

府中市地区計画の区域内における緑地の保全と緑化の推進に関する条例

この議案は、都市緑地法の規定に基づき、地域の特性を踏まえた、安らぎを感じる豊かな緑をつくり、その緑を維持管理する者との協働により、育て、管理することで「緑ゆたかな美しいまち」の実現を図るため、新たに条例を制定するもの

各条文について詳細な説明を受けた後、質疑に対して、「今後、本条例の適用を想定する区域として、府中基地跡地などが考えられる」、「これまで、緑を協働により管理する制度がなかったため、将来にわたる緑を確保することに課題があったが、本条例施行後は、地域が求める緑をつくり育て、管理することを事業者と協議していきたいと考えている」等の答弁があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。